

コウノトリの保護について

提案内容	<p>私は雲南市でコウノトリが話題になる10年以上前から松江市で毎年飛来するコウノトリを撮影しています。コウノトリは民家に囲まれた場所に降りて自分の方から人に近づいて来たりし、生活道路から撮っている限りは何も気にせず平気にしています。</p> <p>2022年の春に西小学校から200mほど離れた場所から校庭の営巣塔のコウノトリを撮影していたら、市職員が委託の警備員が分かりませんが無言でカメラを向け何回もシャッターを押しながら近づいて来て移動するように言われました。昨今注意喚起される容姿撮影という明らかな犯罪行為でなので私が警察に通報したら逮捕されたかも知れません。大げさにしたくないのでメモリーを消去するように指示しただけで済ませました。</p> <p>そもそも小学校の校庭に営巣塔を建てたことを知った時にたいへん驚きました、飼育係が世話するウサギと同じ扱いなのかと。小学校には多数の人や車が入りし、スピーカーから大きな音量で放送も流し、足下で大きなストレスを掛けているにもかかわらず、遠くから撮っている者にはストレスになるからと排除するのは合理性に欠けます。</p> <p>コウノトリはあくまでも自然の生き物ですが、コウノトリを市の顔にしている雲南市の現状は市の所有物、市のペットにしている印象を受けます。何が何でも隠したい見させないなら人が近づけない山の中に営巣塔を移せばいい訳で、現在の校庭のままでいくなら、ここからなら見ても撮ってもいいですというエリアを明確にしたらどうでしょうか。</p>
回 答	<p>この度は、「市政への提案箱」に貴重なご提案をお寄せいただき誠にありがとうございました。頂いたご提案につきましては以下のとおりご回答申し上げます。</p> <p>まず、2022年春西小学校周辺において提案者様が撮影された件であります。本市では例年市職員による巡回警備ができない「GW（ゴールデンウィーク）期間中」は警備会社に巡回警備を委託しております。その委託契約の中で「警備状況の様子を写真撮影し、市に報告する」ことを求めています。そのため、この「報告用写真」の撮影時に、提案者様にご不快な思いにさせてしまったのではないかと考えております。大変申し訳ありませんでした。</p> <p>本件につきましては、受託業者に本件事案を報告し、再発防止に向けた対策を講じて参ります。</p> <p>次に巣塔の設置場所ですが、雲南市立西小学校の敷地内に設置した人工巣塔は、平成29年度に兵庫県豊岡市内で活動しておられるNPO法人「コウノトリ湿地ネット」からご寄贈いただいたものであります。巣塔の設置位置につきましては、寄贈者のご希望がございましたので、それに沿うべく複数の設置候補地を「兵庫県立コウノトリの郷公園の研究者」とともに現地視察した上で決定いたしました。その際、ご同行いただいた郷公園の研究者から「コウノトリが小学校の環境を嫌えば、絶対に営巣は行わない。もし営巣するようなことがあれば、それは小学校の環境を許容したと考えてよい」といった見解もいただいておりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>最後にコウノトリの撮影距離と撮影場所ですが、本市では平成29年度の営巣開始以来、営巣時は「巣塔から150m以上離れた場所」から見学していただくよう周知してまいりました。しかしながら、ここ1～2年、「感染症対策をせず、無断で学校敷地内に入って見学される方」や「正門付近から小学生が警戒するような撮影をされる方」等が見受けられるようになり、学校や保護者からも「子どもたちの安全」を心配する声が寄せられるようになりました。</p> <p>そのため、令和3年度より「巣塔から150m離れた場所」からの見学ルールを見直し、新たな見学ルールを設けました。</p> <p>ルールの見直しにより、今まで以上に巣塔が見学し辛くなったことに対しましては大変心苦しく思っておりますが、「コウノトリ保護」と「小学生たちの安全安心」のため、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">（回答部署：教育委員会文化財課）</p>